

サステナビリティ SDGsとESG

◆ マテリアリティ(重要課題)の見直し

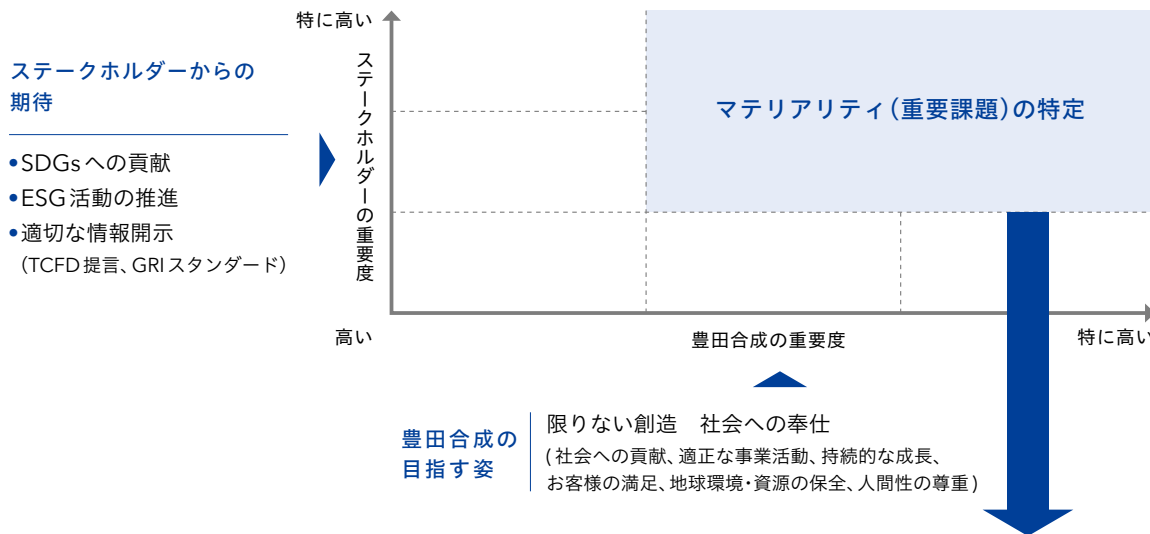
私たちは「限りない創造 社会への奉仕」を社是に、当社の成長を通じ、持続可能な社会の実現にも貢献したいと考えています。そのため、適切なガバナンス体制のもと、SDGs(2030年までに国際社会が目指す共通の目標)で示されているグローバルな課題解決や、ESG(環境・社会・ガバナ

ンス)領域に率先して取り組み、お客様・株主・投資家・従業員・サプライヤーといった世界中のステークホルダーの皆さまからの期待に積極的に応えていきます。2020年4月には、サステナビリティへの関心の高まりを踏まえ、マテリアリティの見直しを行い、最重要分野を8つに絞り込みました。

マテリアリティの特定プロセス



	SDGs 最重要分野	マテリアリティ(重要課題)
事業活動	3 すべての人に健康と福祉を すべての人に健康と福祉を	クルマの様変わりへの対応・交通死亡事故の低減による安心・安全・快適なモビリティ社会の実現
	9 産業と技術革新の基盤をつくろう 産業と技術革新の基盤をつくろう	コア技術を活用した新規産業の創出
	13 気候変動に具体的な対策を 気候変動に具体的な対策を	CO ₂ 排出量削減・温室効果ガス排出量削減による脱炭素社会の構築
	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに エネルギーをみんなにそしてクリーンに	
	12 つくる責任 つかう責任 つくる責任 つかう責任	廃棄物低減・水リスク低減による循環型社会の構築
経営基盤	8 働きがいも経済成長も 働きがいも経済成長も	雇用の創出・社会貢献活動による地域社会との共生
	10 人や国の不平等をなくそう 人や国の不平等をなくそう	多様な人材の活用推進・人権保護
	16 平和と公正をすべての人に 平和と公正をすべての人に	誠実な会社としてのコーポレートガバナンス・コンプライアンスの徹底



主な取り組み	対応する ESG 領域
<ul style="list-style-type: none"> 多様な事故を想定したエアバッグ製品などの安全デバイスの開発 大人から子供までさまざまな乗車姿勢に対応した安全デバイスを実現するためのシミュレーション技術の開発 自動運転に対応した先進安全技術の開発 	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">E</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">S</div> </div>
<ul style="list-style-type: none"> CASE・MaaS対応のモビリティ商品の開発 e-Rubber応用製品の開発・事業化(触覚ハンド、心臓手術シミュレータ等) GaNパワーデバイスの開発・商品化、深紫外LED流水殺菌ユニットの開発 	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">E</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">S</div> </div>
<ul style="list-style-type: none"> FCVの心臓部にあたる高圧水素タンクの開発・量産化 燃費向上につながる製品軽量化の推進(軽量パネル、樹脂フューエルフィラーパイプ等) 中長期CO₂低減目標達成に向けた省エネ革新工法の確立と展開の推進 革新技術の導入と日常改善、IoTによる生産性向上による画期的な省エネ 太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">E</div>
<ul style="list-style-type: none"> 生産工程での廃棄物極小化に向けた「廃棄物低減プロジェクト」の推進(ウェザストリップの廃材の有効活用、めっき工程で発生する廃材の極小化検討) ゴムの脱硫再生技術を活用したゴム材料へのリサイクル技術の適用検討 易解体できる製品設計、環境にやさしい材料の活用による製品設計・開発の推進 専門チームによる水使用量ロスの改善やリサイクルの推進 廃棄物(エアバッグの基布・革など)を利用した商品づくり(エコバッグなど) 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">E</div>
<ul style="list-style-type: none"> 新興国での事業展開と雇用創出 地域行政や社会福祉協議会と連携したボランティア活動(全社一斉清掃、地域防犯、献血、出前教室) 命の源である水で活動をつなぐをスローガンに自然共生活動を推進(里山づくり、工場の森づくり、河川や干潟の保全等) 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">S</div>
<ul style="list-style-type: none"> 仕事のコミュニケーション力向上を通じた風土改革 グローバル経営幹部人材の育成(将来の幹部候補人材の育成プログラム) 女性従業員のキャリアアップを促し、働きがいを感じられる仕組みづくり シニア人材活躍促進のための人事諸制度見直し グループ全体での障がい者雇用促進と働きやすい職場環境づくり 監督者・リーダー層へのハラスメント防止説明会と実践研修 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">S</div>
<ul style="list-style-type: none"> 「コンプライアンス・リスク管理委員会」を中心としたコンプライアンスの徹底とリスクの低減活動 「危機管理対応ガイド」制定によるリスクへの対応力強化 従業員の行動規範「豊田合成行動倫理ガイド」の策定・啓発 法令違反/コンプライアンス相談窓口(社内外)の設置による不正行為等の早期発見と是正 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">G</div>